ふれるいネッドワーク



第17号

2011.12.1 発行

こしはひかい





5年 横芝小学校 純 小久江 平

選







南条小学校 3年 紗 山 﨑 綾

平

光中学校 1年

恵 山



人と人

ICI

で結ぶ

選

町づくり

総数939点の作品が寄せられました。 小・中学校児童・生徒から標語・作文・ポスターを募集したところ、 かな福祉のまちづくり」を進めるため、福祉教育の一環として町内 社会福祉協議会では、「ふれあいと支え合いの精神に満ちた心豊

賞作品が決定しました。 応募いただいた作品の中から、各部門別に特選・入選・佳作の入

特 選

横芝中学校 伊 1 年 藤 千都歩

『福祉介護について』

の「介護」です。 ぶ事は、老人や障害を持つ人の為 私が福祉と聞いてまず思い浮か

記憶障害(痴呆)と呼ばれるお年 する事が困難な体の不自由な方や 人ホーム」という所で働いていま が多く生活している「特別養護老 した。その施設には、自宅で生活 寄り達を介護する仕事をしていま 私の母は以前、お年寄りの方々

毎日の食事の介助や入浴の介助

りがとう」の言葉が、とても嬉し あげた時に、お年寄りからの「あ 仕事だそうです。お年寄りの日々 い気持ちになるそうです。 も使うとても大変な仕事のようで な事ばかりではなく、体力も気力 の生活を支える仕事は、決して楽 トイレ しかし、その反面何かをして (排泄)の介助などが主な

体の自由が利かなくなったり、記 れません。今、 憶を失ったりする事もあるかもし 人は誰でもいつかは歳をとり、 社会問題にもなっ

> ると、 これが現実なのです。母の話によ 場が無くなってしまっているのか 先にある孤独死など、暗いニュー せで、入りたくても入れないお年 もしれません。悲しい事ですが、 家族が増え、、お年寄り達の行き スが沢山あります。若い世代の核 ている老人の1人暮らしや、その 寄り達が沢山いるそうです。 施設に入れる人達はまだ幸

パー)という仕事も今とても増え る方々や、また1人暮らしをして ているそうです。 みしい思いで老夫婦で暮らしてい りとても増えているそうです。さ その逆にお年寄りの人口が以前よ いるお宅への訪問介護(訪問ヘル 日本は今、子供の出生率が低く、

になってあげる事がとても大事だ 自分の昔話をよく話して聞かせて と思います。 くれました。 お年寄りの方達は、ただ話相手 私の曾祖母も以前

てみよう。人と人とのつながりも のだと思います。自分の周りに困 もちろん大切な事ですが、心の支 べたり声をかける事からまず始め っている人がいれば、手をさしの えとなる事もとても大切な福祉な 生活をする上での介護支援も、

> 必要があるのだと思います。 せる環境を、みんなで考えていく 少なくなってきている現代だから 誰もが安心して幸せに暮ら

白浜小学校 Щ 本 茉 和

6年





入 選

啓 太 屋 日吉小学校 4年 土



あ が な 題 葉

災害ボランティア スクール

横芝光町は、震度5弱でした。し ボランティアの授業をすることに 弱以上の地震がきたらどのように そこで、私たちのところに震度5 などは津波の被害がありました。 ころにはきていませんが、宮城県 の地震でした。津波は私たちのと がありました。私が今住んでいる なりました。 したらいいかを考えるため、災害 福島県などは震度5弱以上 3月11日東日本で大地震

達や消防署の人達が来ました。 話が終わりまずやったのはご飯 地区社会福祉協議会の人

> ます。ぬいたら、ゴムでとめて終 を入れる線をつかむと水が上に上 中に入れたら水を入れます。水は とぎ袋の中に米を入れます。袋の ふかして完成です。 了です。ざるに入れてかまで30分 がるので、水をとって空気をぬき 1 ㎝上位に入れます。そして、水 で作ります。作り方は、まず米を です。長持ちする袋があり、それ

> > 物は、最初は毛布を使い、次は、

するんだろうと思いました。使う

担架では、

どうやって作ったり

南条小学校

6年 島

選

Ш

舞亜乃

避難している人たちを安心させた ご飯の作り方を思い出して、ボラ 私は、 思いました。これを何回もやって ンティアの人達といっしょに作っ 来るんじゃないかと思いました。 てみたいと思いました。そして、 いる人はベテランだからすぐに出 避難することになったら、

使います。 まいたり、うでをけがしたときに した。応急処置は、三角巾で頭を 次に、応急処置や担架をやりま

患者さんの状態を確認しながらや やるとしたら、ちゃんと患者さん 者さんの状態は大事なので、私が した。でも、大変だとしても、患 るのは大事だけど、大変と思いま 私は、応急処置をやってみて、 いと思います。 私はやってみて、むずかしいと

> ました。 の状態を確認してあげたいと思

毛布と竹を使い、最後は竹と縄を 使いました。 私は、色々人が乗っていて「け

ことが分かりました。 まったら応急処置はこうやるって ることがビックリしました。分か 梅干しを入れると一週間長持ちす 飯を作ったときで、袋の中の米は り患者さんを運んであげたいです。 を使うときがあって、担架がなか ことがわかりました。私も、担架 それと、身近な物を使って出来る ったことは、誰かがケガをしてし てみて、ビックリしたことが、ご ったら身近な物を使って担架を作 っこう頑丈だな。」と思いました。 災害ボランティアの授業をやっ

とを思い出して実行したいです。 って友達がケガしたら、学んだこ 私は、震度5弱以上の地震があ



白浜小学校 5年

田

楓

朋

選



選

東陽小学校 市 6年 原 望 美



はは、 に思うことが時々あります。 環境にするために より住みやすい 私は、身近な環境について疑問 買い物などに行った時で 番疑問に思っていること に乗りふとあの若い女の人が乗っ

そして、買い物が終わって車

なさそうな人が車椅子マークのつ

とても不思議に思いまし

もっと輝くと私は思います。

を、 ので、 に行った時に、車椅子マークがつ 小走りをしている時もありました。 の人と同じように歩いていて時々、 の人が車をとめて行きました。外 いている駐車場に、とても若い女 おきました。しかし、父と買い物 車をとめる駐車場に車をとめて てどこかに出かけていました。な に乗る時は、車椅子マークをつけ てしまいました。 ヘルニアという腰の病気にかかっ その人が歩いていても、ほか 私の父は、 (身体の不自由な人) の人が 買い物に行く時なども、車 約4年前に椎間 なので今まで車

> ぜそんな人がこの もはっていません がつけるような物 身体の不自由な人 どろきました。な でした。私は、お はってもいないし ルやマグネットも 椅子マークのシー ていた車を見てみ

が低く、 ごくスピードを出し、車には車椅 車の二・三台となりの車に車椅子 とおどろくことが起きてしまいま 子マークなどもなく、とても車体 近もありました。それは、ものす 若い女の人がきらいになりました。 とてもつらそうな顔をしていまし 当に車椅子に乗って店に行くのに ろうと思いました。しかし、もっ たくさんしたことがあります。最 た。その時点で私は、その元気な た。その車から出てきた人は、本 マークのついている車がありまし した。それは、その若い女の人の るのか、 ほかにも、私は、そんな体験を なんて無責任な人なんだ いかにも車椅子の人では

> のです。 かも、 いた駐車場に車をとめました。し またおどろくことがあった

と、言ったので私は、 あったのです。その時兄が、 ました。それは何十台も先の方に な車椅子マークがついた車があり た。その男の人が乗っていたよう に入って行く男の人の姿を見まし 足を少しひきずりながら、店の中 大変だな。」 「あの人、足ひきずっているのに 駐車場の奥の方に車をとめて、 大きくうな

駐車スペースにい

か、元気な人が店の近くに車をと 車スペースは、何のためにあるの が完ぺきになれば、きっとこの町 こりません。きっと町民全員の心 ないと思います。身体の不自由な いえ、そんなスペースなんかじゃ められる楽なスペースなのか?い かくある車椅子マークがついた駐 いるので、いやになります。せっ づきました。 人の心が完ぺきでなければ何もお 人、車椅子の人に絶対必要なもの 私は、こんな体験を何度もして 施設がどんなに完ぺきでも

入 選

彩 乃 鈴 木 南条小学校 5年



だ れ 7 話 が 61 61

ルー 思いやり』

それを見て私は、

たり、 こいで上がるのは、とても無理で めつけて、 んていないだろう。」と勝手に決 を運転している人は、「歩行者な けでドキドキしてしまいます。車 ているおばあちゃんを見ているだ いスピードでいきおいよくの上っ しかし、 ゃんは横断しようとしていました。 いています。 毎日そこの坂は自転車をひいて歩 の坂はとても急で私達も自転車で のおばあちゃんに会いました。そ ある日の帰り道。坂の上で一人 下ったりしていて道を渡っ 車は何も知らずとても速 自分の好きなスピード その坂で、おばあち

ず何もなかったように、おばあち 車を運転していた人は、 に向かって、車がすごいスピード ゃんの横を通り過ぎて行きました。 が通り過ぎるのを待っていました。 で走ってきました。おばあちゃん 年寄りが道を渡ろうとしている所 りにとって大迷惑なことです。 で道を走っているように思います。 私は、その場面を見ました。お 自分で「危ない」と分かった 道路の真ん中で止まり、車 道を渡る人達特にお年寄 謝りもせ

光中学校

3 年

選

木

あずさ

と聞いてみました。するとおばあ おばあちゃん大丈夫でしたか。」

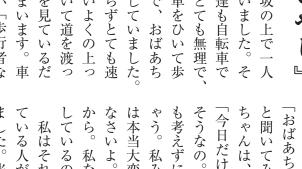
も考えずに来るから本当に困っち そうなの。車に乗っている人は何 しているの。」 から。私なんかここで二回もケガ なさいよ。これからの人生なんだ は本当大変。あなた達も気をつけ 今日だけじゃないのよ。いつも 私みたいに足が動かない人

はなくみんなの道路です。そして ました。当たり前のように走って いる道路でも、それは自分だけで ている人が本当に許せないと思い 私はそれを聞いて、車を運転し

> す。 りの気持ちを考えて運転し、お年 してほしいです。そして、お年寄 らないのか。もう一度考えて運転 ります。どうして守らなければな シートベルト、運転のマナーなど 道路にもきちんと決まりがありま いるのか考えてほしいです。 寄りがどんな気持ちで道を渡って つ一つにきちんと守る理由があ 走るスピードや、 携帯電話

持ち、 って、 はどんなルールも思いやりからで けたいです。 険な運転はしません。歩行者の気 転するようになったら、絶対に危 私が、いずれ大人になり車を運 交通ルールだけでなく、ルール 思いやりのある運転に心が 特にお年寄りの気持ちにな

きているのだと思います。相手を 思いやる心を忘れず、明るい町 くりに貢献していきたいです。





標 語 入 選 大総小学校 5年 **酒 井** 麗



助 け 合 い ひ と り ひ と り の こ こ ろ が け



横芝小学校 5 年 **木 村 健 太**



大総小学校 6 年 **五木田 葉 月**

佳

作

佳



伊藤八八子

選





佳

作

佳

作

横芝中学校 3年 **櫻 井 優 香**



上堺小学校 5年 **三 木 海 聖**



東陽小学校 3 年 **伊 藤 洸 太**



日吉小学校2 年田 山 正 道



横芝小学校 6 年 **田 中 輝**



佳

作

日吉小学校 3 年 **郡 司 堅 央**

文佳作

佳

作



 上堺小学校 6年

 太 田 小 鈴



上堺小学校 3年 **浅 野 心 渚**



上堺小学校1年海保千尋



横芝小学校 6 年 **髙 山 実 優**

ポスター 佳 作

育でよう福祉の芽

町内小中学生26名の参加をいただき、日本赤十字社千葉県支部協力のもと、義肢製作所(日赤にある義肢製作所としては全国でここだけ)で義足を使っている方のお話を聞いたり、義足を着けてみたりという福祉体験学習会を開催しました。初めは遠慮しがちだった子供たちも少し経つと、義足をつけて歩いてみたり積極的に質問するなど初めての経験を楽しんでいるようでした。今回お話をしていただい



た脇本さんは明るく気さくな方で、とても両足を失ったとは思えないくらい。でも、ここまでくるにはたくさんの苦悩があったということ。いつ、どうなるかわからないけど、今を一生懸命、楽しく過ごしてくださいと子供たちに語りかけていました。



脇本さんは、温泉やサウナには行かないそうです。義足は水に濡れるとさびたりするからということもあるのですが、もう一つの理由が周りに気を使わせないようにだそうです。自分はよくてもやはり周りの方は多少なりとも気を使う。だから温泉やサウナには行かない。ちょっと考えさせられた言葉でした。義足体験の後、看護師さんから

タオルケットを使ったガウン、風呂敷を使ったリュックサックの作り方を教えていただきました。災害時に毛布やタオルケットをかけて寒さをしのいだりしますが、ガウンにすればそのまま動いたりすることができるので便利です。最後に「もし災害にあい、避難生活をしなければならなくなった時や、家に高齢者がいたらやってあげて」とリラックスできる簡単なマッサージのやり方を教えてもらいました。マッサージのやり方と同時に、温かい手のぬくもりは高齢者にとってはとてもうれしいものだと教わりました。

この模様は、千葉テレビで放映された他、千葉日報・読売新聞・東京新聞に掲載され、日赤 の広報等でも紹介されました。

(地区社協の巻9)

白浜地区社会福祉協議会

10月13日(木)絶好の運動会日和の中、日吉小学校及び日吉保育園協力のもと256名の参加者に よって開催され、和やかの中にも各地区優勝を狙う真剣さが感じられ白熱した大会となりました。

日吉小学校児童による鼓笛演奏での入場行進で開会した 本大会は、日吉小学校児童と手を取り合っての競技「やっ たぜ母ちゃん。今夜のご飯は鰻丼だ!」は、タライの中の 鰻を素手で掴む競技でしたが、ウナギを触ったことのない 子ども達がなかなかウナギを捕まえられずにいたり途中で にょろにょろと逃げ出すウナギに悪戦苦闘している姿に笑 いと「ほら、頑張れ」と声援が…

また、日吉保育園児によるお遊戯披露では、「かわいい ねー」という声と拍手が!





個人種目7種目・団体種目4種目で行われた今大会、 接戦を制して優勝したのは南条地区でした。参加され た方々からは、「私たち(お年寄りだけ)の運動会。 体を動かして、大きな声で声援して、笑って。毎年とっ ても楽しみにしています。これからもこの運動会に参 加できるように元気でいなくっちゃ!」と話してくだ さいました。きっと参加された皆さんは、童心にかえっ たように楽しい一時を過ごされたことだと思います。



話やカ 芸の 師による血圧測定や健康体操。 の賞品を手に来年の再開を約束 ゴ 町 を対象に開催したこの会には、 加した皆さんは、 ゲ 時 会館に於いて、75歳以上の区 月4日暖かすぎるよい天. 間では、 の参加がありました。 ラオケ・最後は決まり ムで盛り上がり 横芝駅についての ビンゴゲー ´ました。 保健 が ビ 演

横芝地区東町分会 高齢者ふれあい食事会

来年もまた会いましょう